

「第6回身近な水環境の全国一斉調査」参加して
 <<自主調査項目の調査結果報告>>

2009年 6月12日
 栃木県野木町 野木山学会
 自然保護部

[測定・調査項目]: 大腸菌群、アンモニア態窒素、硝酸態窒素

調査場所	月日	天候	気温 (°C)	現地水温 (°C)	試水温度 (°C)	大腸菌群 個/mL	アンモニア態 窒素 mg/L	硝酸態 窒素 mg/L
① 渡良瀬川高津戸ダム下 A 群馬県大間々町地内	6/5(金) 9:30	曇り	18	15	15	25個		
② 渡良瀬川一わたらせ鉄道 B 水沼駅 水沼運動公園下	6/5(金) 10:30	曇り	20	15	16	9個		
③ 渡良瀬川一わたらせ鉄道 C 神戸駅上部、草木湖附近	6/5(金) 11:20	曇り	20		13	8個		
④ 渡良瀬川一足尾町原地区 D オットセイ岩 近く	6/5(金) 12:10	曇り	18	15.5	14.5	3個		0.2 mg/L
⑤ 渡良瀬川 足尾町 街中 E 切幹橋下(河原)	6/9(火) 11:30	曇り	25	17	17	17個	0.2mg/L 以下	
⑥ 渡良瀬川支流一足尾町街中 F1 庚申川ダムの上部	6/9(火) 12:00	曇り	24.5	13	13	19個		
⑦ 渡良瀬川支流一足尾町街中 F2 庚申川 小滝の里 鉾盛橋	6/9(火) 10:10	曇り	24.5		13	21個		
⑧ 渡良瀬川支流一足尾町街中 F3 庚申川堰堤 銀山平	6/9(火) 13:10	曇り/晴れ	23	12	12	23個		
⑨ 渡良瀬川 足尾町 街中 F8 通洞橋 通洞公園地内	6/9(火) 10:40	曇り/晴れ	24.5	16.5	16.5	12個		

[測定値からみた、河川の汚染状況]

- (1) 大腸菌群は、10個程度のところと20個前後のところがあり、生活排水・し尿等の流入があることの現れである。それでも、前年検査した桐生市・足利市地内を流れる渡良瀬川流域内よりは少ない。人口も少なく、山岳地域にあることが汚染を少なくしているものと推定している。水流は透明であり、魚類は生息しているものと推定しているが、検査中は目視で きなかった。

大腸菌群； 水道水質基準では 0であること